

ファミリータイムズ

平成十三年五月管理組合新理事会が発足しました。式番街の様々な出来事をファミリータイムズでご連絡致します。来年五月の組合総会の資料として回覧板と共にご利用下さいますようお願い致します。

理事長挨拶

はからずも理事長くじを引き当てた北川です。一年交代の輪番制の理事会ではありますが、長年の懸案事項の解決にできる限りの努力をするつもりです。

団地建物所有者の共有財産である建物・屋外施設などを良好な状態に維持管理して行くためには、築二十十年の変化を正確に把握し、それに適切に対処することが重要です。

そのために管理会社の力を借りながら理事会運営をして行くわけですが、重要事項の決定には組合員による総会での方針決定が必要になります。前向きに事を進めるため

に、組合員の皆様のご理解・ご協力を切にお願いする次第です。

例えば次のようなことを考えておりますので、皆様の積極的なご参加を希望致します。

○ 毎回ゼロから出発する理事一年交代の制度を補強する意味で、現在活躍中の緑化委員会と同様の制度を拡充し、理事会運営の継続性を保つことにしたい。今年度は長期修繕計画の改訂が計画されていることから、まず技術専門委員会の設置をはかります。

○ 提案事項の解決に当たっては、提案内容を組合員の皆様に十分把握していただいた上で、プラス・マイナスを見極めて総合的な判断ができるよう情報公開と対話に努めます。

(五号棟三〇八 北川朔司)

理事会報告

理事長一名・副理事長二名・理事十名・監事二名の総数十五名で毎月第一火曜日午後八時より、集会所で月例理事会を開いております。理事会では次のようなことを話し合いました。

(決定済みの項目)

【予算化済工事の実施】：「円形広場の灰皿・ベンチの修理」、「駐輪場の照明新設」などを承認決定致しました。

【予算化済備品購入】：集会所のイス・机を新しくしました。(内装工事も今期中に計画されています。)

【資金運用】：現在貯蓄されている中国ファンドにつきましては償還される九月以降はMMFで運用することに致しました。

【CATVのインターネット】：他街区の見積例では約三千万円の工事費用が必要ということで、導入は見送りに致しました。

(検討・討議中の項目)

【資源ゴミ置場】：中央の森式番街のような物置型ゴミ置場の導入です。二〇〇一年十一月からゴミ分別収集のルールが変わることもあるため、設置方法その他様子を見ながら検討しております。(設置自体は予算化済です。)

【五・六・七号棟の廊下照明】：当街区では前期理事会において、消灯時間を設定しないEESスイッチの工事を決定実施したばかりです。で、変更しないこととしました。

他街区では、夜間消灯時間を設定したソーラータイマーとEESスイッチの併用をしております。

今期理事会は、現状を踏まえて、防犯、温暖化、経費節減などの点から様子をみていきたいと思えます。皆様のご理解とご理解をいただけますと幸いです。

【五号棟非常階段の騒音】：「足音が響く」という苦情があります。ニュータウン全体では同様の構造の棟は九ヶ所あり、マット敷き等の対策を採っていないのは五号棟含め二箇所のみです。平成七年作成の長期修繕計画では平成十七年の実施予定となっておりませんが、工事内容など検討しております。

【慢性的な駐車場不足】：四百七十六戸に對して二百四台分のスペースしかないため、抽選時に毎回五十〜六十台の抽選漏れが発生します。前期提示された案の再考及び大幅な増設案について検討しております。

【その他】：「緊急車両の進入を妨げる迷惑駐車・迷惑駐輪」「深



夜の円形広場の騒音」「バリアフリー化」などについて対応を討議しております。また今年は「長期修繕計画の作成」も予定されておりますので技術専門委員の募集もおこないます。



数字で見るニュータウン

中央の森式番街にまで絞り込んではいませんが地域の統計データを市役所の資料をもとに調べてみました。

【人口】

七月三十一日現在の館二丁目三番の世帯人口は六百二十二世帯千九百四十二人（男性九百八十六人、女

性九百五十六人）です。

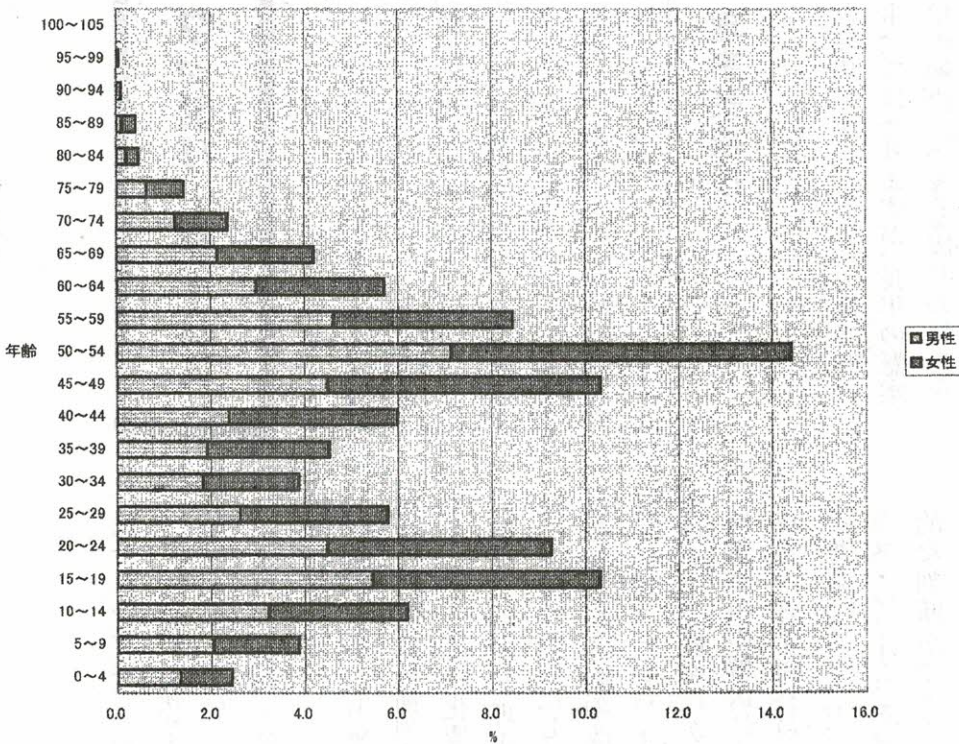
戸数の比から推測すると中央の森式番街の人口は約千四百六十人となり、館一・二丁目の約十五%になります。

【年代構成】

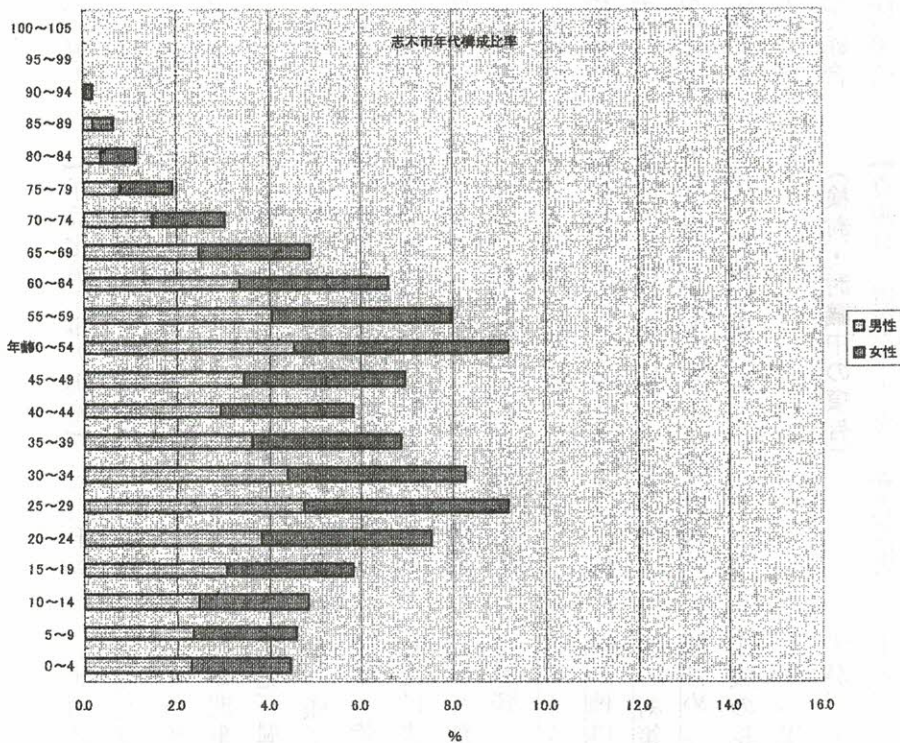
七月三十一日現在の館二丁目の平均年齢は三十八・四歳（男性三十八・一歳、女性三十八・八歳）です。（市の平均は三十八・七歳）

館二丁目（七月三十一日現在）と志木市全体（二月一日現在）の年代構成比率をそれぞれグラフに示します。山谷の位置はほぼ同じですが館二丁目は二十代後半から四十代前半の比率が小さく四十代後半から五十代後半の占める割合が目立っています。

館2丁目年代構成比率



志木市年代構成比率



管理事務所よりお願い

● ジュース缶・ペットボトル・菓子袋・使用済ティッシュ・タバコ吸殻、箱などが、植え込みの中や通路・階段など、あちこちに捨てられています。(街区の人だけに限らないと思いますが)

● ごみ集積所にごみを捨てるとき、ひとつのコンテナに偏り過ぎないような配慮が必要(溢れているとカラスが狙っています)

● 資源ごみ(ダンボール・雑誌など)を置く所に柵とか箱などを設置されていたらいつも綺麗に整理できると思います。対策が必要だと思います。

● 居住者より、よく自転車が盗まれるという声を聞きます。

● 中央の森参番街に式番街からの駐輪・駐車が多いようです。参番街のほうに迷惑をかけないようにお願いします。

● 犬の散歩は糞の始末に責任を持ってください。

● 夏休み中、六・七号棟前に置か

れる自転車が増えました。六号棟前は二重三重に止められていて歩行者が通りにくい。

趣味・サークルのご案内

集会所では定期的に、書道教室、体操教室、編物サークル、煎茶サークル、囲碁クラブなどが洋室、和室を使って開かれています。詳細は、管理事務所・電話(四七三―七〇五五)までお尋ね下さい

町内会便り

防災訓練に参加しよう

● 九月十六日午前九時―十一時四十分まで志木第四小学校で開催されます。参加者にはアルファ米のご飯をお配りします。ハンカチ・タオルを持参して大地震の疑似体験を含むいろいろな訓練体験をしてみるのもいつか役立つときがあるでしょう。お子様連れでぜひご参加を。

● 十月二十日市役所の職員によるごみ分別回収の説明会があります。

● 八月二十五日、志木ニュータウン「森の祭り」が盛大に開催された。町内会役員の皆様ご苦労様でした。

緑化委員特集記事

緑化委員の活躍

今夏の猛暑と水不足で式番街の緑も大変な夏を過ごしました。緑



た。緑

化委員や町内会有志の方で植木の水撒きを週二回ほど行っていたいただきました。有難うございました。草木も喜んで感謝したことでしょう。

● 緑化委員会は一九八五年秋、中央の森式番街を緑豊かな美しい町にしようとする有志が集まり発足しました。現在八名で構成されており、そのモットーはすべて慌てず、長い目で見てベストの方法を探すということにあります。

緑化委員会の歩みと活動

一九八六年 子供達に参加しても

● 高い高木にネームプレートを百枚取り付け。

● 芝が定着しない中央公園沿いにオオムラサキツツジを植えた。

● 一九八八年 ヒマラヤスギ、ハナミズキ、アキニレ植樹。

● 一九八九年 けもの道対策として、円形広場周辺に植樹、敷石、四つ目垣を設置。

● 一九九〇年 六・七号棟北側にスイカズラのアーチ設置、トウカエデの林に客土しデイコンドラの種をまく。その他ピラカンサ、ハギ、カンツバキを植樹。

● 一九九一年 この年は環境の変化により日照の悪くなった植物の移植、枯れの目立つところに補植を心掛け、低木中心にネームプレート八十二

枚取り付け。

一九九二年

県の緑化推進事業で苗木の配布を受けられるようになった。八月の日照りに際し、灌水を指示、被害を最小限にした。植栽管理委託見直しについての考えを理事会に報告。

一九九三年

補植用に数種の苗木を配布される。緑化委員で深谷市の園芸家を見学。

一九九四年

大規模修繕の為に植物を痛めないよう申し入れ。

一九九五年

緑化委員設計により石庭ができる。源平しだれ桃植樹。(紅白咲き分け)

一九九六年

石庭にツワブキ、アイビー植付け。理事会と協力でワーキンググループを組成、植栽管理委託を長年の石勝エクステリヤから現在の桐屋造園に交代。樹木調査をする。高木(幹周六十センチ以

上)九十本、中木三百十三本、低木七百十三本、総計千二百二十本。

一九九七年

定期総会で緑化委員会を公式に『専門委員会』と認められる。ネームプレート百枚を補充、四つ目垣補修。

一九九八年

中央広場のソメイヨシノとカンザクラが交互になるよう植え替え。実のならないグミを移植。

一九九九年

会長交替。樹木の成長に伴い個々の家の日照り、鳥の糞公害など、苦情も出るようになった。照明器具の増設に際し理事会と協議。

二〇〇〇年

ヤマモモ植樹、広場の竹垣を丈夫な木製柵に変える。参番街に緑化委員会が誕生し、同会長を交え植栽見回り会。

志木市ハタザクラを

守る会より長松院ハタザクラを贈られる。

二〇〇一年

一号棟裏の竹垣取替え。六〇七号棟転倒自転車対策として擬木柵新設。

(注・この記事は八月七日の理事会で緑化委員の花田様、佐々木様にご説明を戴き、配布された資料をもとに編集しました。)

樹齢四百年の子孫に当たり、市内に植えられた三十四本の中の一本。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

私たちの水は

どこの水？

志木市の水は埼玉県から買っています。遠く利根川を流れた水が行田市の利根大堰から武蔵水路を通り、鴻巣で荒川と繋ぎ浦和の大久保浄水場に行きます。これが埼玉の水です。それを志木市が買い宗岡で井戸水とブレンドしたものを私たちが日常使用しています。ブレンドの比率は、大久保浄水場の水七割、井戸水三割となっています。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。

転車対策として擬木柵新設。